

スライドTVボード M 1100

商品番号

BP-39 M 1100 BR_00

組立・取扱説明書

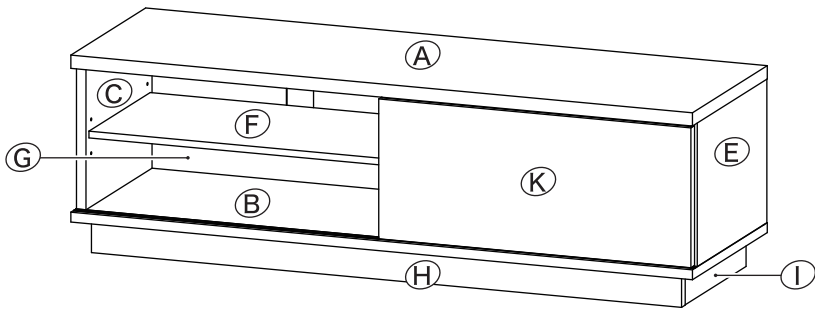
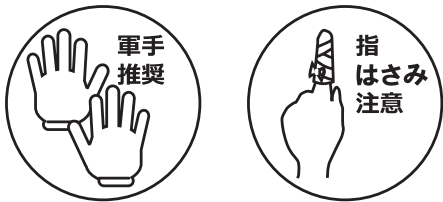
このたびは本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用の際にはこの取扱説明書をよくお読みの上、正しい使い方でご愛用ください。この説明書は組み立て後も捨てずに、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

組み立て時のご注意

- ・ 組み立て前に、部材・部品が揃っているか確認し、必要工具の準備をしてください。
- ・ 軍手の着用をおすすめいたします。手や指をはさむなどのけがにご注意ください。
- ・ 必ず平らな場所で組み立ててください。
- ・ 大人2人以上で組み立ててください。
- ・ 床面や商品に傷がつかないようにご注意ください。
※布や段ボールなどを敷いて組み立ててください。

組み立て前にプラスドライバー（別売）をご用意ください。

組み立て前にゴムハンマー（別売）をご用意ください。



PARTS CHECK

最初に必要な部品・部材がそろっているかご確認ください。

部/品

下記表の区分けごとに
まとめて梱包しています。

かたち	なまえ	数
【部品袋】		
	組立ネジ	6
	戸車取付ネジ	4
	ストッパー取付ネジ	4
	木ダボ	24
	ハネ付ダボ	4
	戸車	2
	ストッパー	2
	背板ストッパーセット (ストッパー+固定ネジ)	4
	接着剤	2
【部品袋】		
	戸車用レール	1
【取扱・組立説明書袋】		
	丸クッション	2

部/材

印には、部材名称またはアルファベットが印刷されています。

天板

印

左側板

印

中仕切

印

右側板

印

地板

印

可動棚

印

背板

印

※⑥背板(裏面)には
品質表示シールを貼っています。

台輪①

印

台輪②×2

印

支え板

印

引戸

印

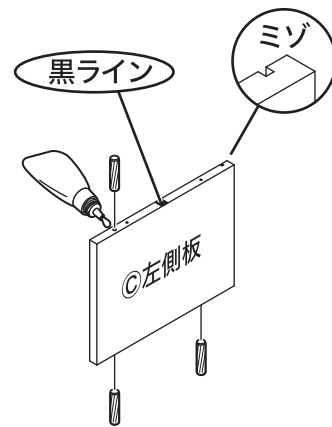
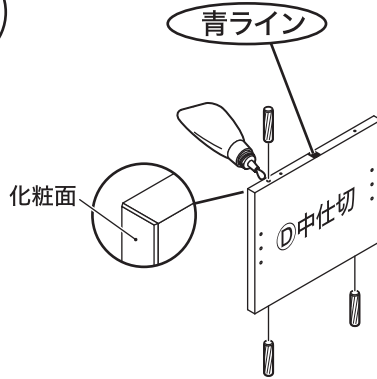
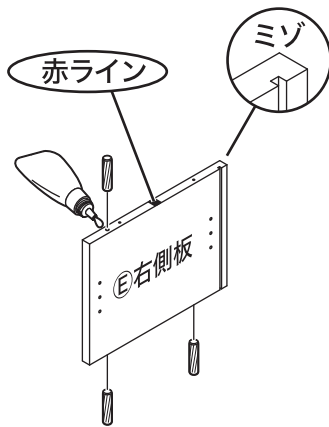
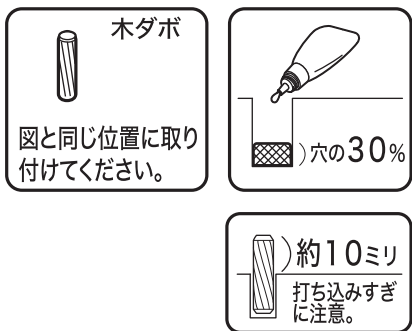
※別途プラスドライバー、ゴムハンマー(別売)が必要です。

■組み立て間違えのないように方向を確認しながら組み立ててください。

1 ⑤右側板、④中仕切、③左側板に木ダボを取り付けます。

	木ダボ	9
--	-----	---

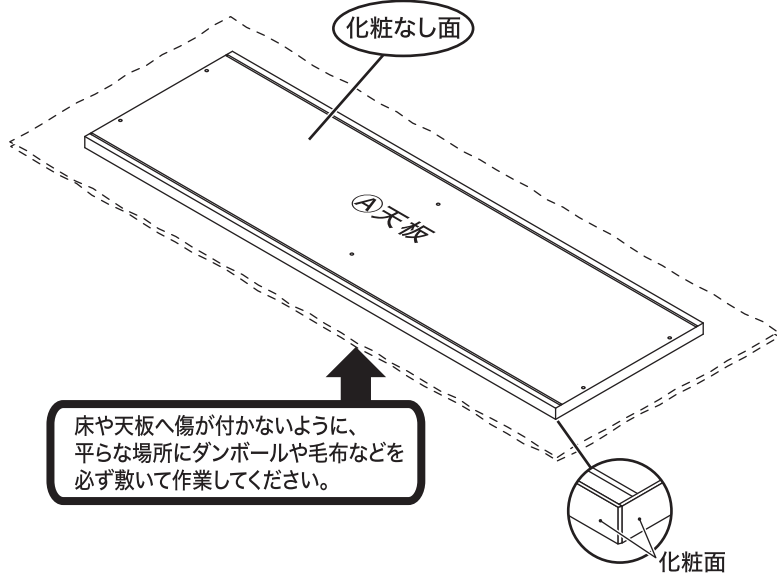
(木ダボの入る穴に接着剤を入れてください)



2 向きに注意して①天板を置きます。

ポイント

天板を準備します。
(本体を上下逆向きに組み立てます)
※天板は穴のあいている化粧なし面
見えるようにして置いてください。

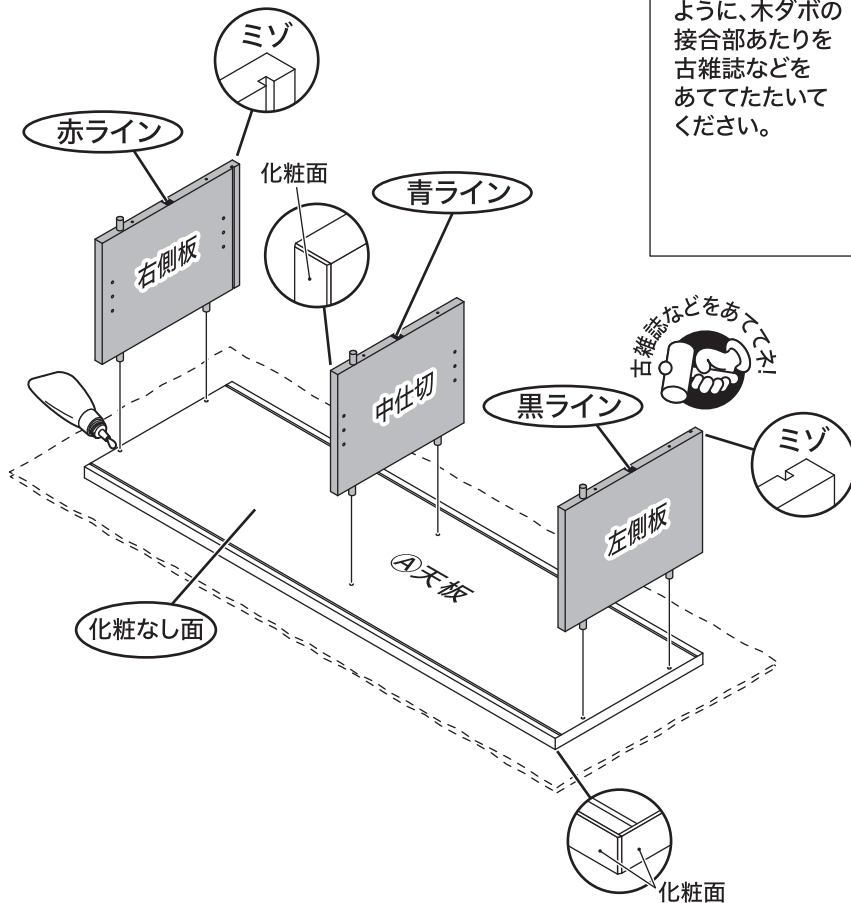


3 ①天板に左右側板、中仕切を取り付けます。

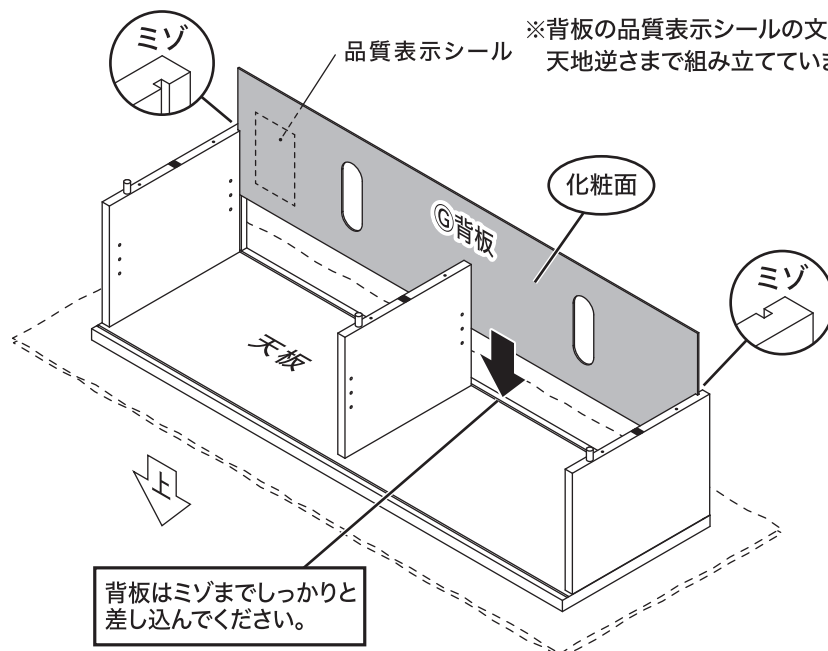
(木ダボの入る穴に接着剤を入れてください)

ポイント

接合する箇所に
隙間が生じない
ように、木ダボの
接合部あたりを
古雑誌などを
あててたいて
ください。



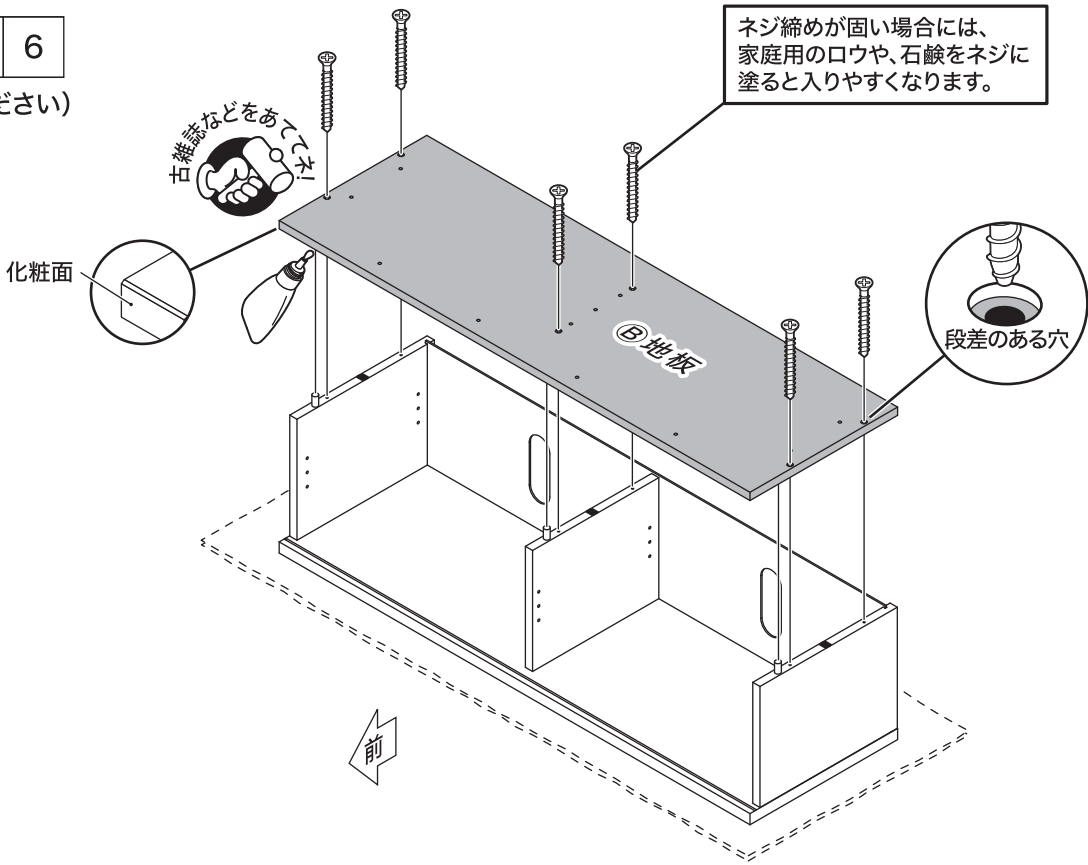
4 ⑥背板を差し込みます。



5 ⑤地板を取り付けます。

	組立ネジ	6
---	------	---

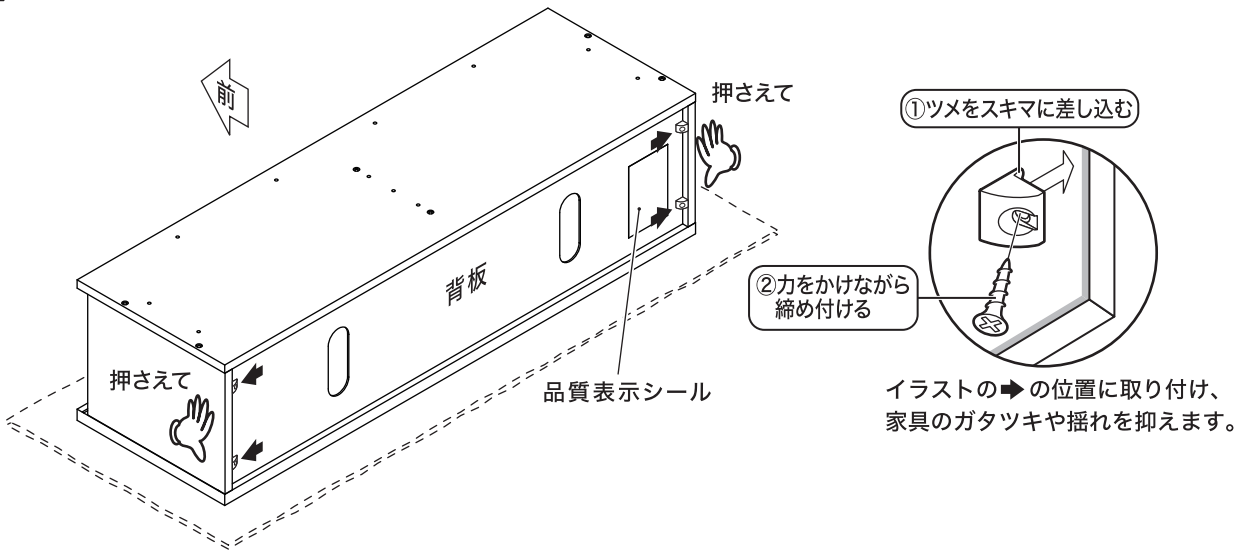
(木ダボの入る穴に接着剤を入れてください)



6 背板ストッパーを取り付けます。

	ストッパー	4
	固定ネジ	4

前の工程から視点が変わっています。
前を参考にしてください。

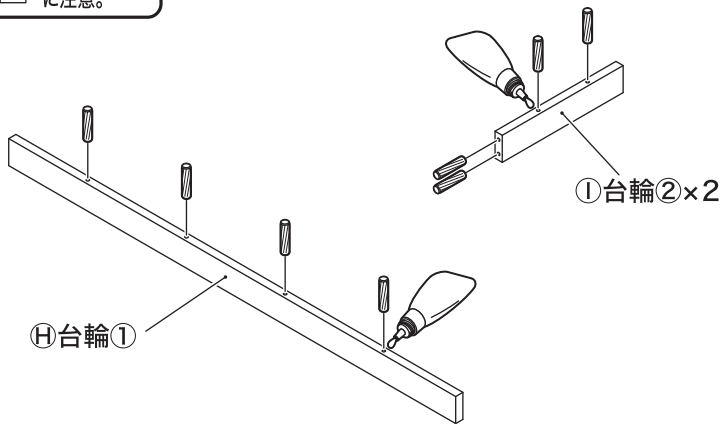


7 ⑨台輪①、①台輪②(×2)に木ダボを取り付けます。

	木ダボ	12
---	-----	----

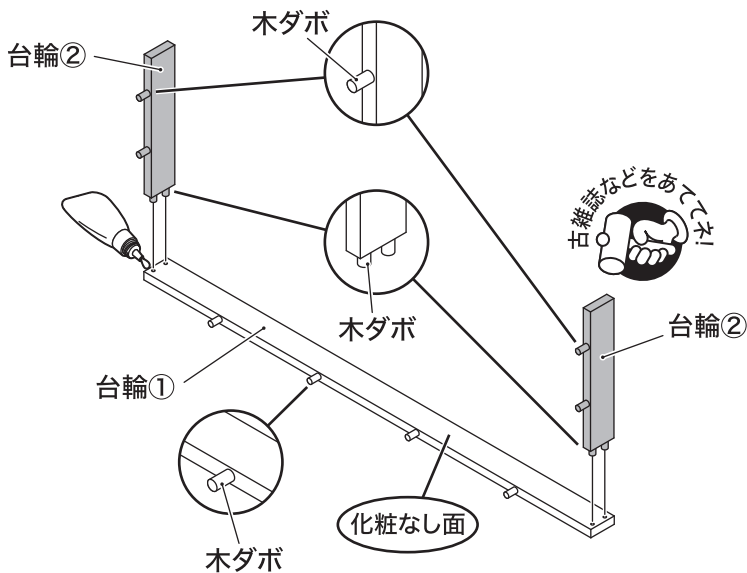
(木ダボの入る穴に接着剤を入れてください)

約10ミリ
打ち込みすぎに注意。



8 台輪①に台輪②(×2)を取り付けます。

(木ダボの入る穴に接着剤を入れてください)

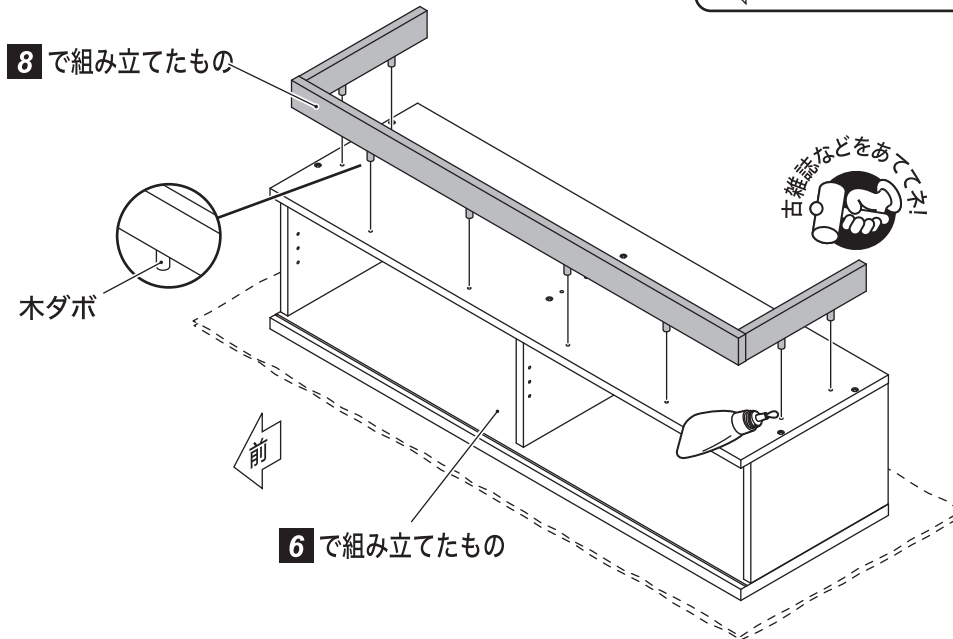


9 6 で組み立てたものに 8 で組み立てたものを取り付けます。

(木ダボの入る穴に接着剤を入れてください)

前の工程から視点が変わっています。

前を参考にしてください。



10 ① 支え板を取り付けます。

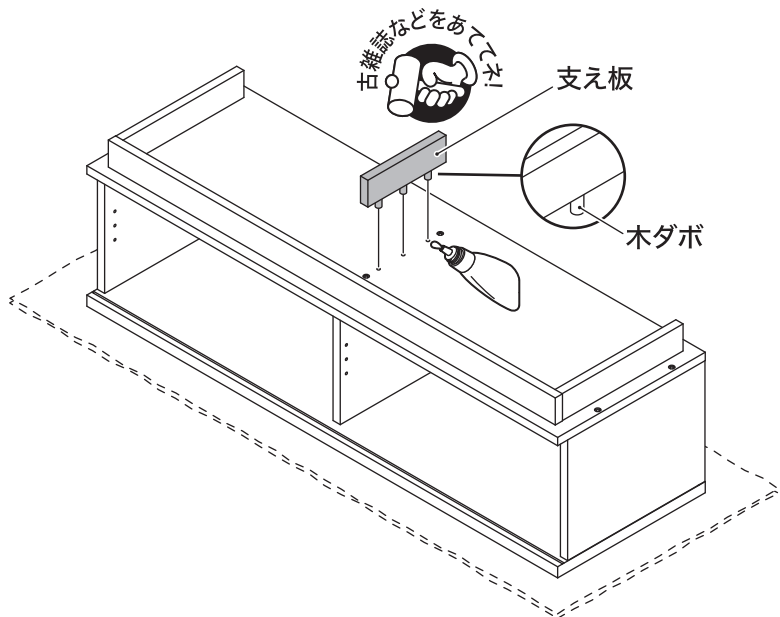
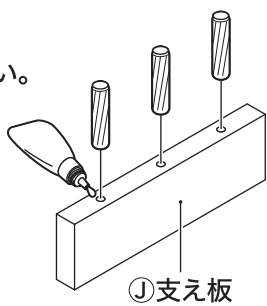
	木ダボ	3
--	-----	---

(木ダボの入る穴に接着剤を入れてください)

① 支え板に木ダボを取り付けます。

木ダボの入る穴に
接着剤を入れてください。

約10ミリ
打ち込みすぎ
に注意。

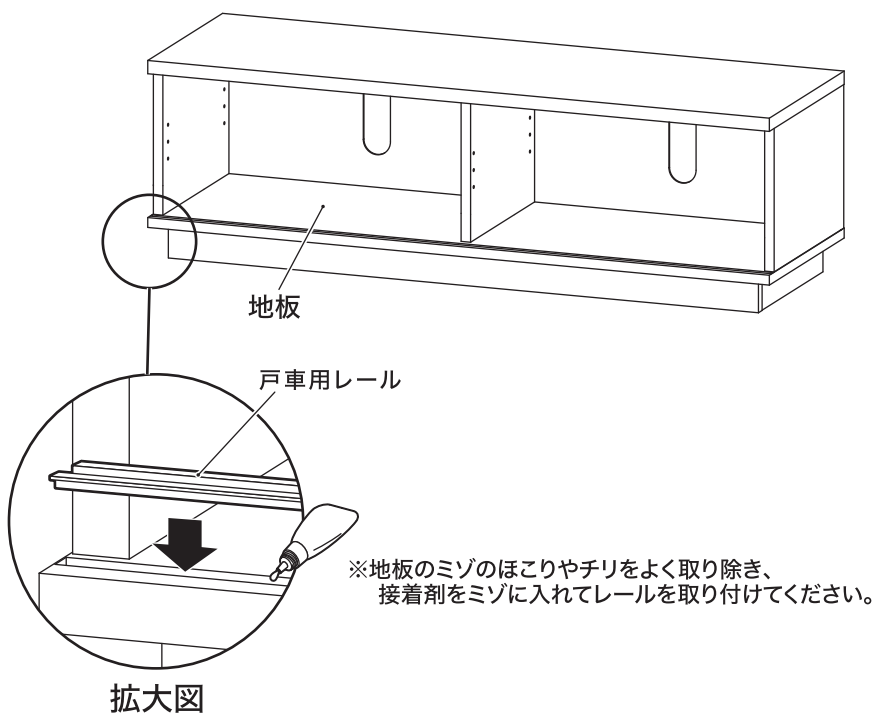


取り付けたら
ひっくり返す

11 戸車用レールを取り付けます。

	戸車用レール	1
--	--------	---

(戸車用レールが入るミゾに接着剤を入れてください)

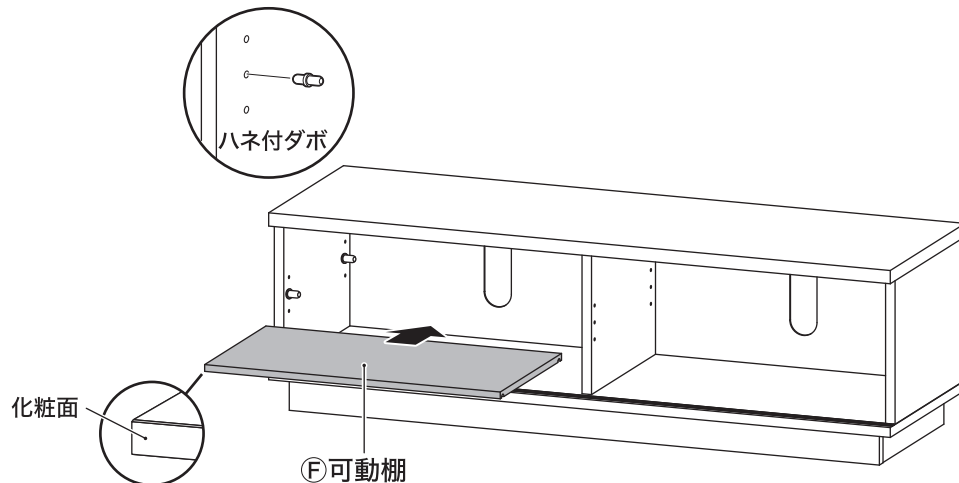


※地板のミゾのほこりやチリをよく取り除き、
接着剤をミゾに入れてレールを取り付けてください。

拡大図

12 ⑥ 可動棚を取り付けます。

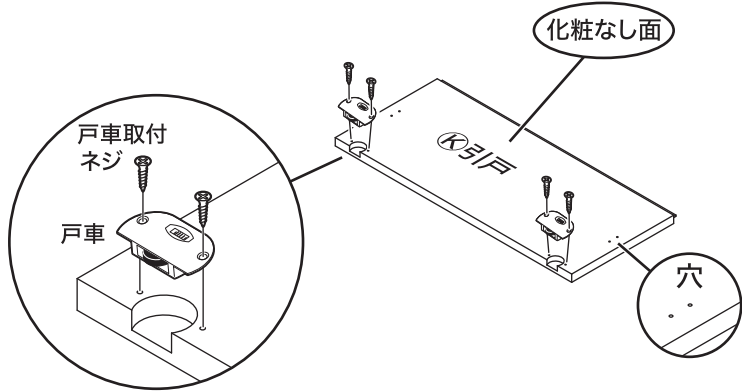
	ハネ付ダボ	4
--	-------	---



※可動棚はお好みで左側・右側のどちらかに取り付けられます。

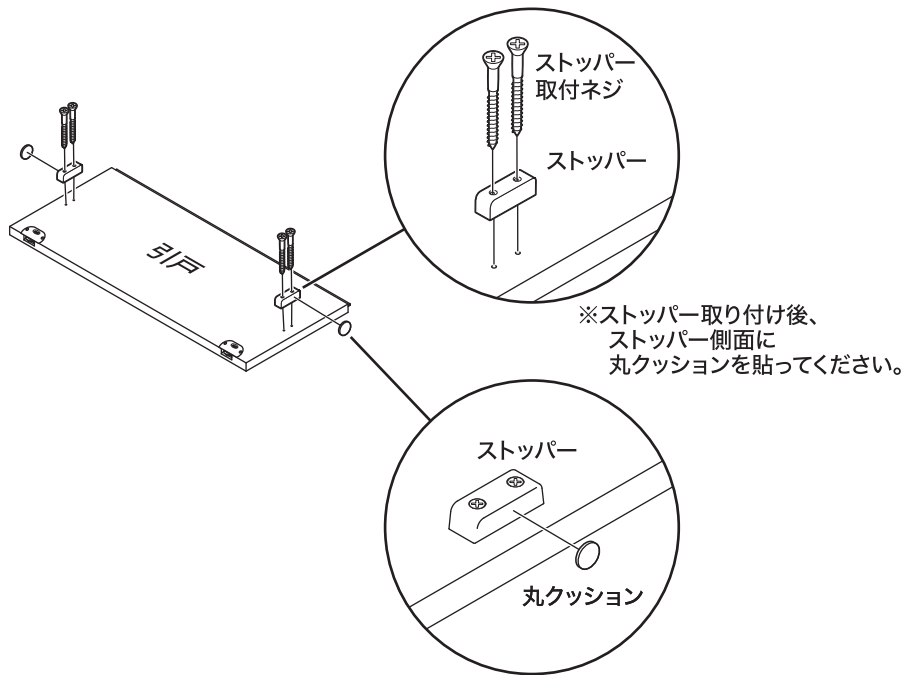
13 ①引戸に戸車を取り付けます。

	戸車	2
	戸車取付ネジ	4

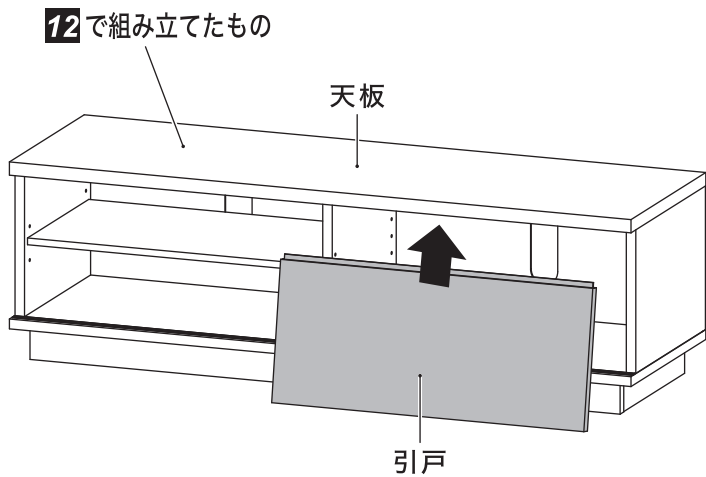
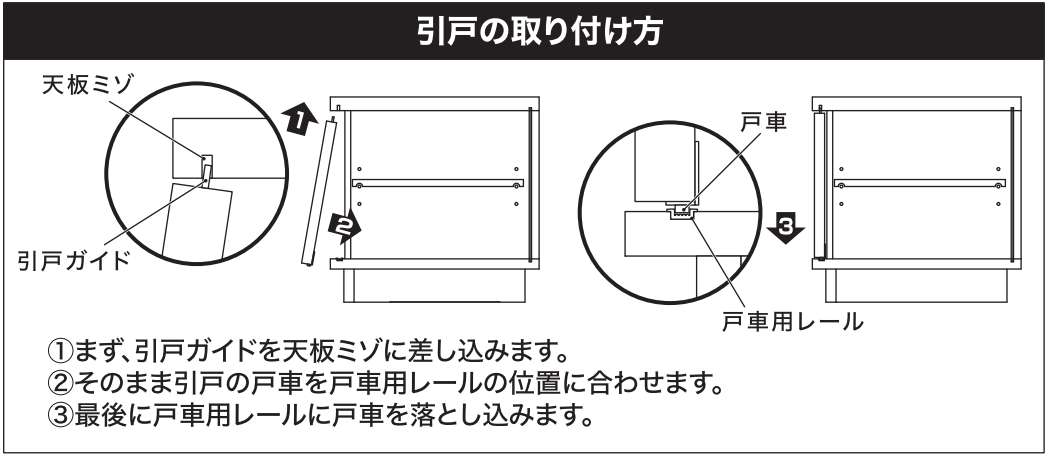


14 引戸にストッパーを取り付けます。

	ストッパー	2
	ストッパー取付ネジ	4
	丸クッション	2

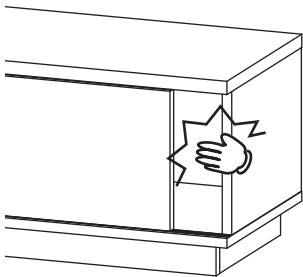


15 12で組み立てたものに引戸を取り付けて完成です。

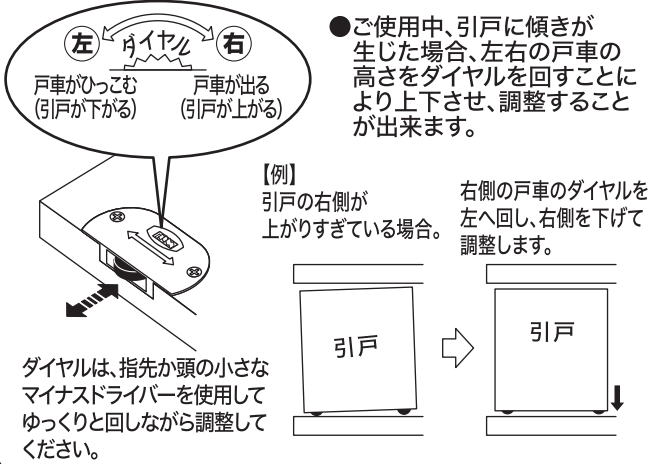


⚠注意

引戸を開閉する際は、指を挟まないようご注意ください。



引戸の傾きの調整方法



 使用上のご注意

- 本品は屋内用です。
- 本品はご家庭用です。業務用でのご使用は避けてください。
- 本来の用途以外には使用しないでください。
- 素材の性質上、開封時に臭いがこもっている場合がありますので、設置直後は部屋の換気を行ってください。
- 本品の上に乗ったり、踏み台代わりにしないでください。
- 乱暴な取り扱いはしないでください。
- 熱いものを直接上に載せないでください。
- 重いものや危険なものを載せないでください。
- 収納品を無理につめて使用しないでください。
- 急な衝撃や偏った荷重は掛けないでください。
- 移動の際は載せているものや収納しているものを取り除いてください。
- お子様の玩具としてのご使用は避けてください。
- 天災などの不可抗力や、不当な修理・改造による事故・破損に対する補償などはいたしかねます。
- 商品に異常が見られた場合は、直ちに使用を中止してください。
- 廃棄の際はお客様の各自治体の処理方法に従ってください。
- 製品の仕様は改良により予告なく変更になる場合があります。

 設置場所のご注意

- ストーブなど、火気の近くに設置しないでください。
- 高温多湿の場所では、カビ、ダニが繁殖しやすくなります。通気性の良い場所に設置してください。
- 必ず水平で安定した固い床面に設置してください。
- 床面がフローリングなどの場合は、敷物を敷いてご使用ください。
- 床材の種類によっては、色移りや変色する恐れがありますのでご注意ください。

保守・点検のお願い

- ネジ類は、その取り付けが確実か定期的に点検してください。
- 日常のお手入れは柔らかい乾いた布で軽く拭いてください。
- 水分・油などが付着した場合は素早く拭き取ってください。
- 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。

※イラストはすべてイメージです。

品質表示

外 形 寸 法	： 幅 1147× 奥行 360× 高さ 353 (mm)
甲 板 の 表 面 材	： プリント紙化粧繊維板
表 面 加 工	： なし
構 造 部 材	： プリント紙化粧繊維板・パーティクルボード
対 応 T V サ イ ズ	： 50 インチまで

耐荷重:

天板/25kg・地板/5kg・可動棚/5kg

※耐荷重は測定値であり、保証値ではありません。